

平成19年11月7日

阪神電車 淀川駅のバリアフリー化工事に 11月12日(月)に着手します

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市福島区、社長:坂井信也)では、11月12日から、淀川駅(大阪福島区海老江8丁目17-13)のバリアフリー化工事に着手します。

この工事では、高齢の方や障害をお持ちの方などのバリアフリー対策と、駅施設のサービス向上を目的に、改札階と上下線プラットフォームを結ぶ、エレベーター2基(上・下線各1基)を新設するもので、同駅をご利用されるお客様の利便性が向上します。

工事の完成は、平成20年3月末の予定です。

なお、今回の総事業費は、約2億1,800万円です。

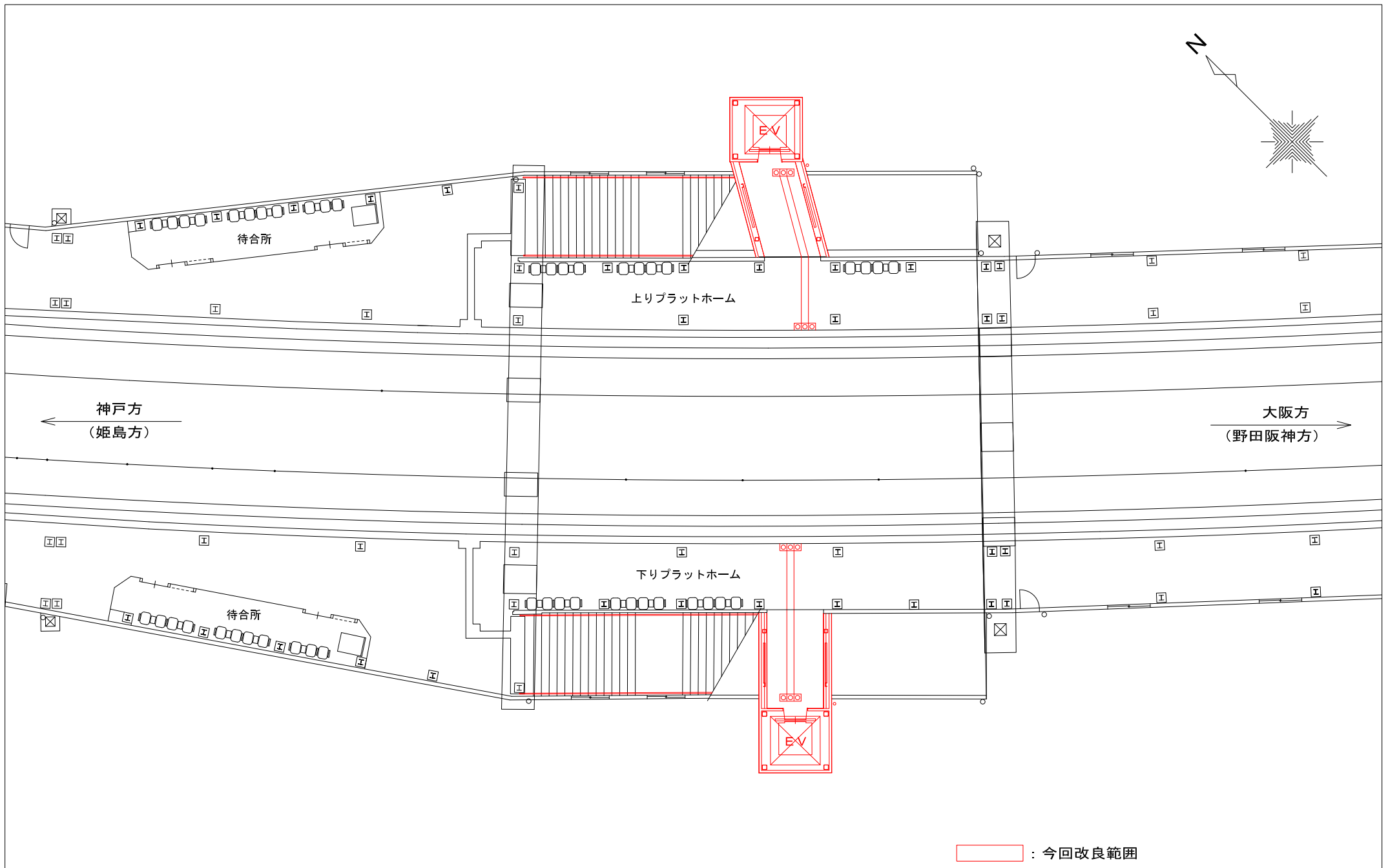
当社は、今後もより安全・便利で快適な輸送サービスの提供を目指し、駅施設等の改良を進めていく予定です。

以 上

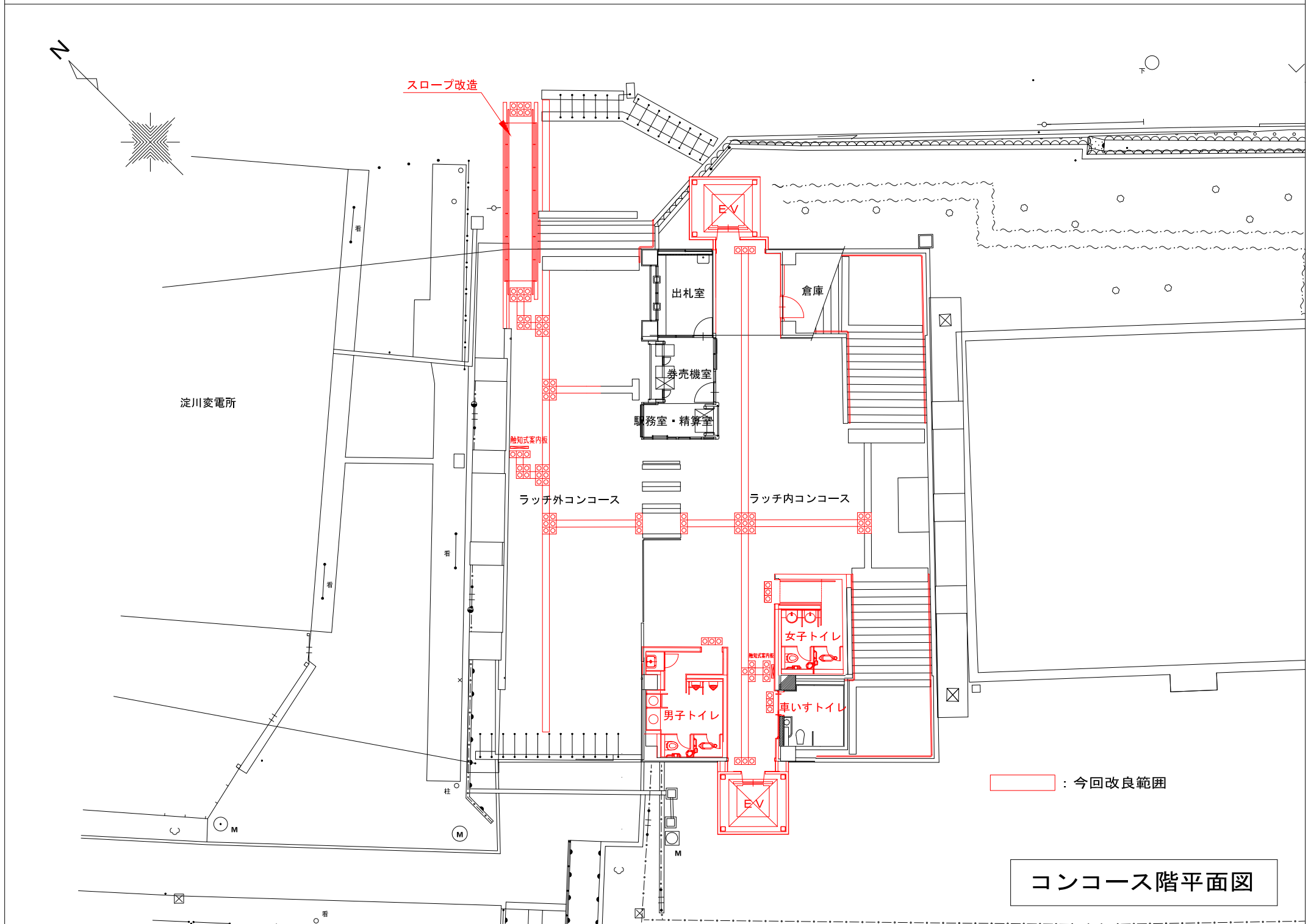
参考

淀川駅の1日の乗降客数

平成18年 - 約5,000人/日(平成18年11月、1日平均)



プラットフォーム階平面図



コンコース階平面図